

専徳寺報

第437号

平成30年3月1日発行

浄土真宗本願寺派
専徳寺

〒740-0044 岩国市通津2764
☎0827-38-1124 FAX38-1000

<http://sentokuji-iwakuni.net/>

専徳寺

検索

寺報は家族みんなで読みましょう。

長かつた寒い季節も終わりました。春の到来、春の
お彼岸、どうぞご参詣ください。

春季讚仏会法要

ことだ。
しかし親鸞聖人自身もその人生において多くの苦難に遭遇してきた。念佛の弾圧による流罪、息子・善鸞の義絶など。それでも親鸞聖人はこう説いたのだ。自分にはこの道しかない、そしてこの道は仏の本願力であるがゆえに何ものにも妨げられないのである、と。

(釈迦宗「親鸞100の言葉 われわれを導く
「本物」の言葉」より)

日時

3月13日(火) 昼 1時30分～3時30分

夜 7時30分～9時

14日(水) 昼 1時30分～3時30分

ご講師

本願寺布教使

菅原 昭生 師 (島根県温泉津町)

※初めてご縁賜ります。

- 参拝セット(念珠・聖典・式章・聴聞カード)を用意ください。
- 地区は通津上(山田・本呂尾・ハイランド・浪の浦)地区
- 親鸞聖人の言葉

「念佛者は無礙の一途なり。」

念佛を称える人は、
何ものにも妨げられない

ひと筋の道を行く人なのだ。

無碍とは妨げのこと。つまり阿弥陀仏の本願を信じ、念佛を称える者は、人生において一切の苦楽に妨げられることなく、生と死を超えて歩いていくける、という

「お寺で味わう食事と
「コンサートの夕べ」

五橋会(岩国若手僧侶会)主催

[日時] 平成30年5月3日(木) 17時～20時半
[場所] 西福寺(岩国2丁目6-32)
※錦帯橋より徒歩5分



二階堂和美さん

[内容]①勤行(日没礼讃偈)、②食事(岩国の有名店による

ワンコイン弁当等)、③コンサート(二階堂和美:2013年のジブリ映画『かぐや姫の物語』の主題歌「いのちの記憶」を歌われた方です)

[申込] 専徳寺へ連絡ください。チケットは2千円(自由席、食事代は別途)です。

10～20代の若者向けの寺院イベントです。若い方へお誘いください。チラシもあります。

◆ボランティア募集:5月3日のイベント、一緒に盛り上げませんか?コンサートも参加できます(内容:境内整理、食事販売等)

寺内だより

み仏にいだかれて〔葬儀勤修〕

12月28日御往生

麻里布 村田 龍二様 (66)
喪主 村田 博美様

1月6日御往生

大坂 原多伊都子様 (88)
喪主 原多 鈴乃様

1月9日御往生

東京 野原シズコ様 (76)
喪主 野原 千秋様

1月21日御往生

平田 益富 和子様 (71)
喪主 益富 弘人様

1月22日御往生

藤生 土井 康己様 (92)
喪主 土井 利雄様

1月22日御往生

倉敷 土井 紀子様 (77)
喪主 土井フサ子様

1月26日御往生

南岩国 末田 幸子様 (91)
喪主 末田 玲子様

1月27日御往生

青木 谷口 輝雄様 (93)
喪主 谷口 康行様

2月2日御往生

南町 谷川カツ子様 (77)
喪主 谷川 増実様

2月8日御往生

錦見 松江アヤ子様 (100)
喪主 松江小夜子様

専徳寺納骨堂受付中

2月20日御往生
南町 和泉 光俊様 (76)
喪主 和泉 清子様

13、【埼玉】村中敏則 1・13
西桃太郎 3、藤本公仁 25、【広島】里原加代子

ご講師の若林先生、若き日の親鸞聖人の様子が目に浮かぶ有り難いご法縁でした。
【講師】前住職、若林真人師、【参詣者】18日：105名、19日（昼座）100名（夜座）33名、20日：91名。【お供え】山根優様、白田憲光様

【法事勤修】(1月～2月23日)

ご恩を偲びました

【長野】三井一彦 13、【通津】中崎圭司 7、吉柴

久夫 7、谷秀城 33、白田和男 13、吉兼卓美 13、
100、稻本恵美子 7、岸村正昭 17・150、蔵中和恵

1、福本秀子 25、妻野和生 3、竹原修一 50、村
木 松村光昭 1、土井良貴 1、森田幸一 50・
100、河本節生 3、藤本由数 7、尾上美知江 3、【黒】

磯 藤中節雄 50、【藤生】村岡世志子 33、【南岩国】
川本幸男 25、【由宇】福泉利恵子 17、【市内】今

13、【埼玉】藤中節雄 50、【藤生】賀屋國昭 7、賀屋義則 7、【青】
13、【埼玉】村中敏則 1・13
西桃太郎 3、藤本公仁 25、【広島】里原加代子

第一回 金子みすゞ
(童謡詩人、命日・3月10日)



あの人を思い出す
ご命日。朝のお仏壇
へのお礼が、少し味
わい深いものになります。

『金子みすゞ全集』が世に登場したのは私
が小学校2年生の時。以来34年、今では全

国にその名は知れ渡りました。今年は没後
88年。512編の内、仏のお慈悲に関わる詩も
多く残っています。

(住職)

さびしいとき

私がさびしいときに、
よその人は知らないの。

私がさびしいときに、
お友だちは笑ふの。

私がさびしいときに、
お母さんはやさしいの。

私がさびしいときに、
佛さまはさびしいの。

法要余香 (報恩講法要 1月18～20日)

傀儡聖人、そしてこのたびは妻の恵信尼様を
偲ぶ法要でした。多くの方々のご尽力により無
事勤修することができました。